

初期割り振り条件の変更に伴う 最小割り振りサイズの統一に ついて

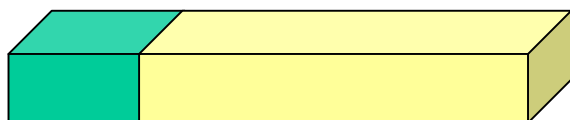
(社)日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部 IPアドレス課
大堀 暢哉

背景及び提案内容

- IPv4アドレスの初回割り振り基準の変更を前提に、初回割り振りサイズが/20になる。
 - 過去に/20よりも小さいサイズで割り振りを受けており、且つそのアドレスを含む/20または/19がリザーブされている指定事業者に対し、新基準導入後の整合性を図る必要がある。
- ⇒ JPNIC では、新基準導入後の整合性を図るために、そのような指定事業者に対して解放割り振り(未割り振り空間を指定事業者へ割り振る)する方向で検討している。

現状のリザーブ状況

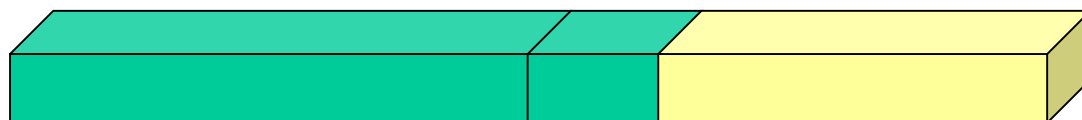
1. /20より小さいサイズでの割り振りを受けており、そのアドレスを含む/20分をリザーブ



← /20リザーブ →

52指定事業者

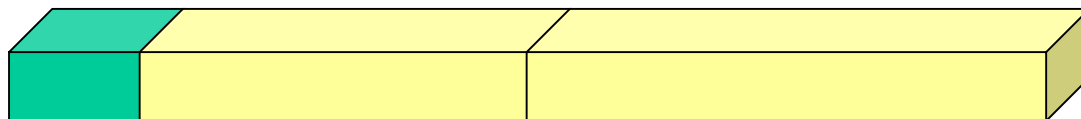
2. /20を超える割り振りを受けており、そのアドレスを含む/19分をリザーブ



← /19リザーブ →

12指定事業者

3. /20より小さいサイズでの割り振りを受けており、そのアドレスを含む/19分をリザーブ

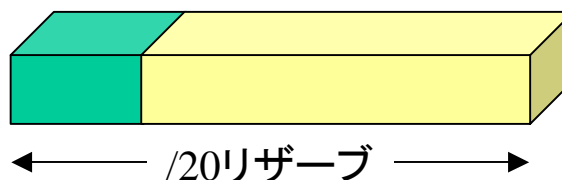


← /19リザーブ →

100指定事業者



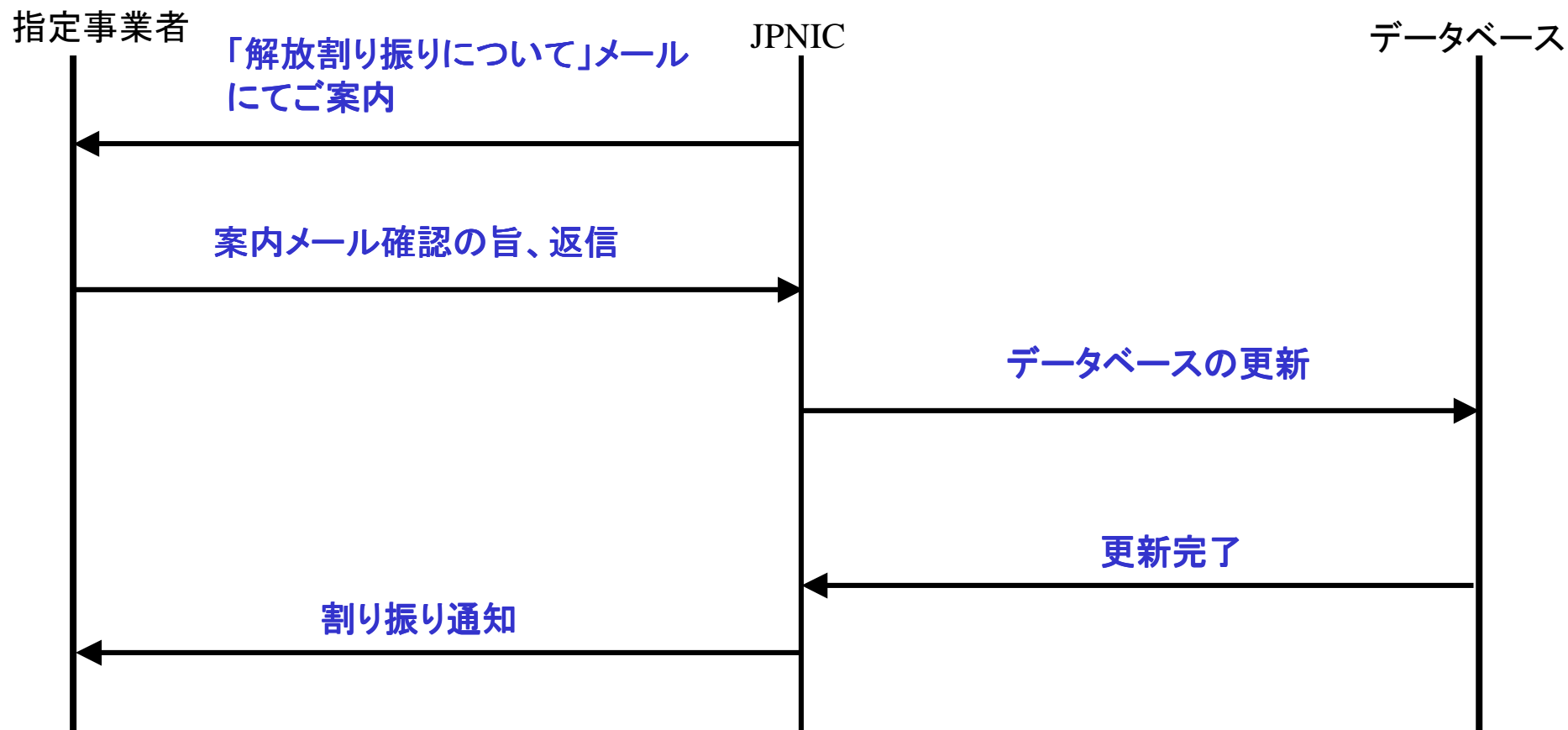
1. /20以下の割り振りを受けており、そのアドレスを含む/20分をリザーブしている場合



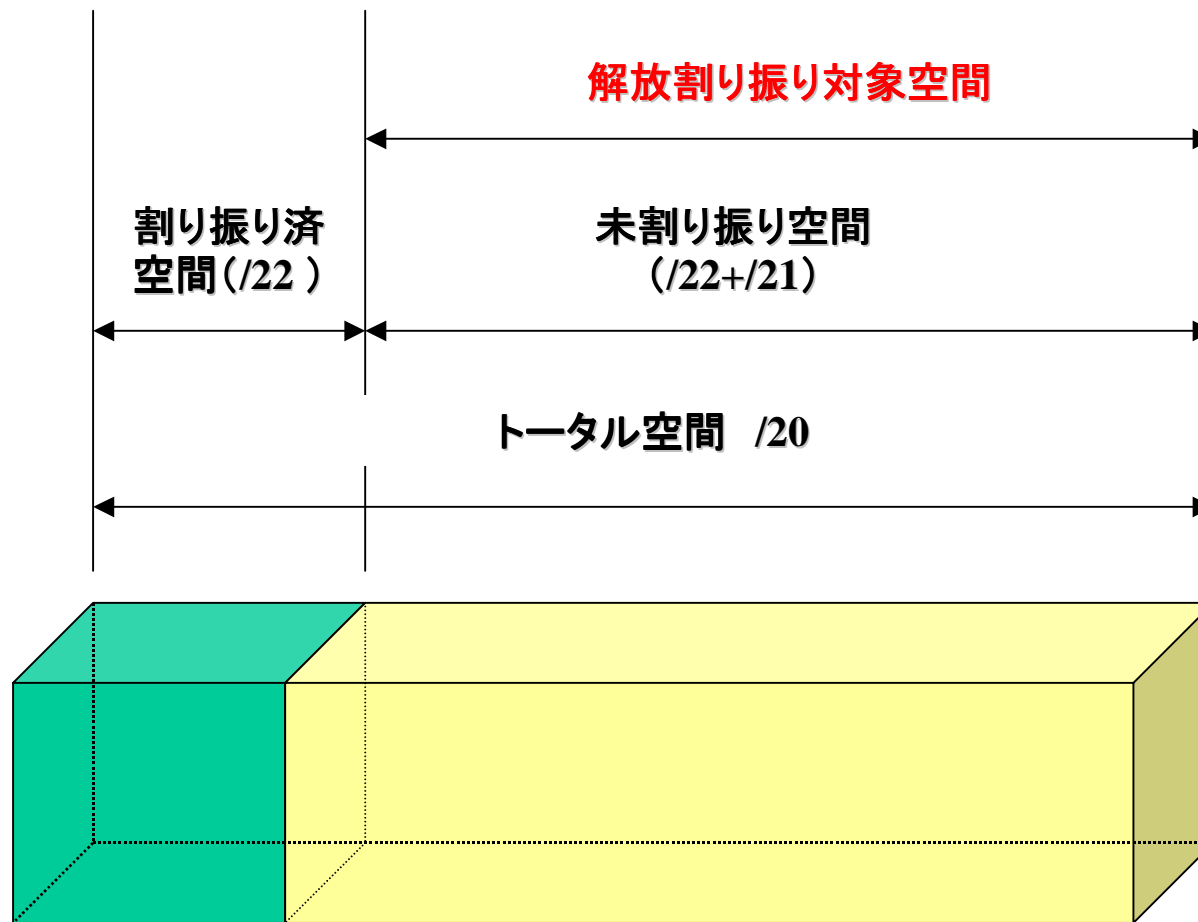
提案

最小割り振りサイズの変更に伴い、解放
割り振りを行う。

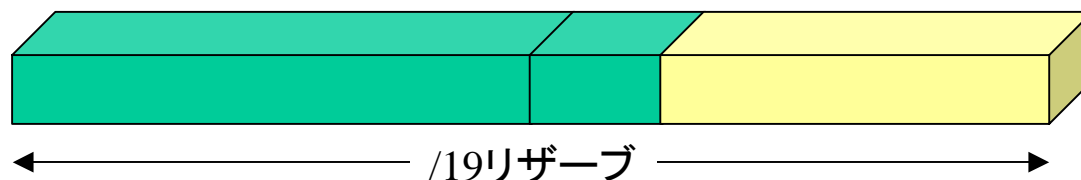
解放割り振りまでのフロー



イメージ図



2. /20を超える割り振りを受けており、そのアドレスを含む/19分をリザーブしている場合

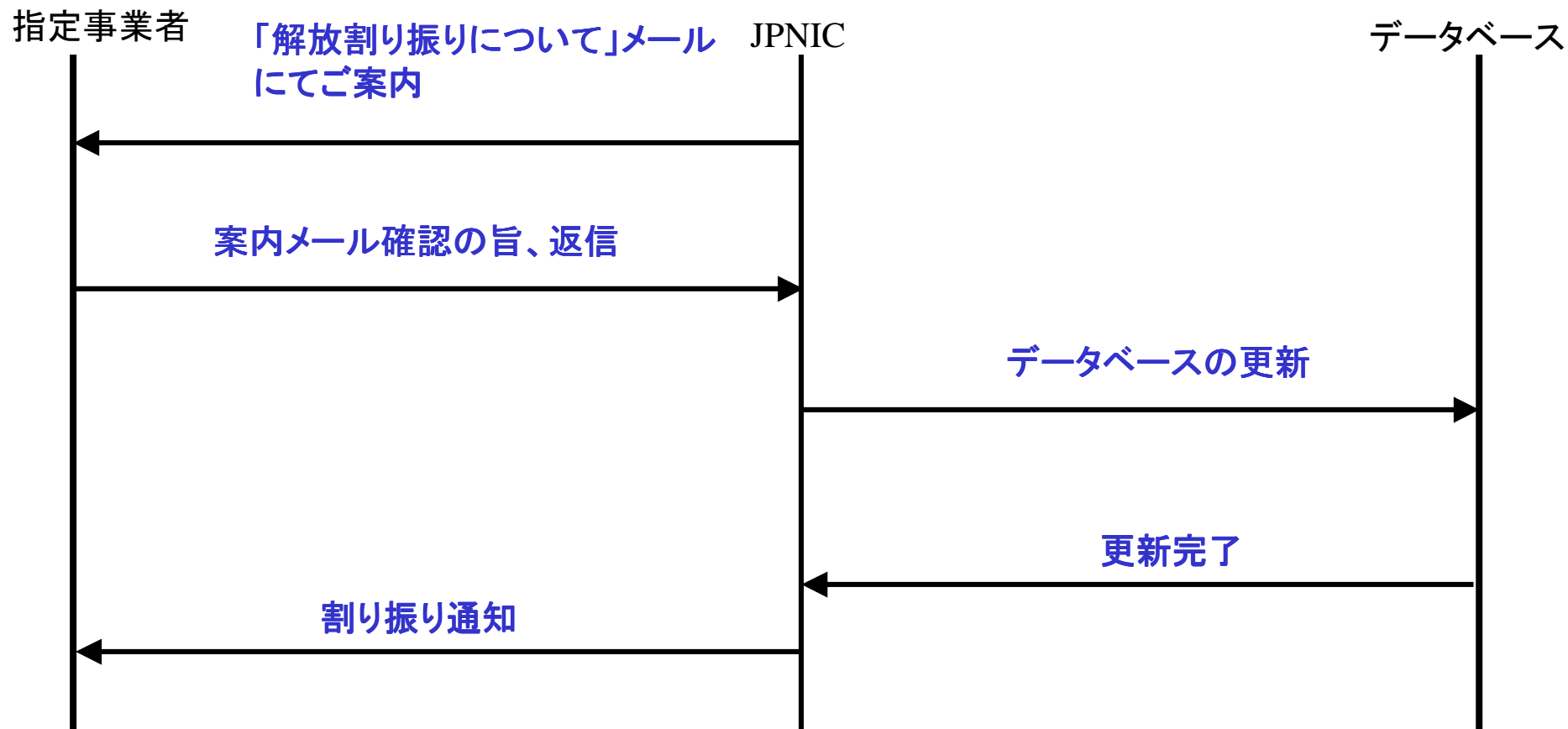


提案

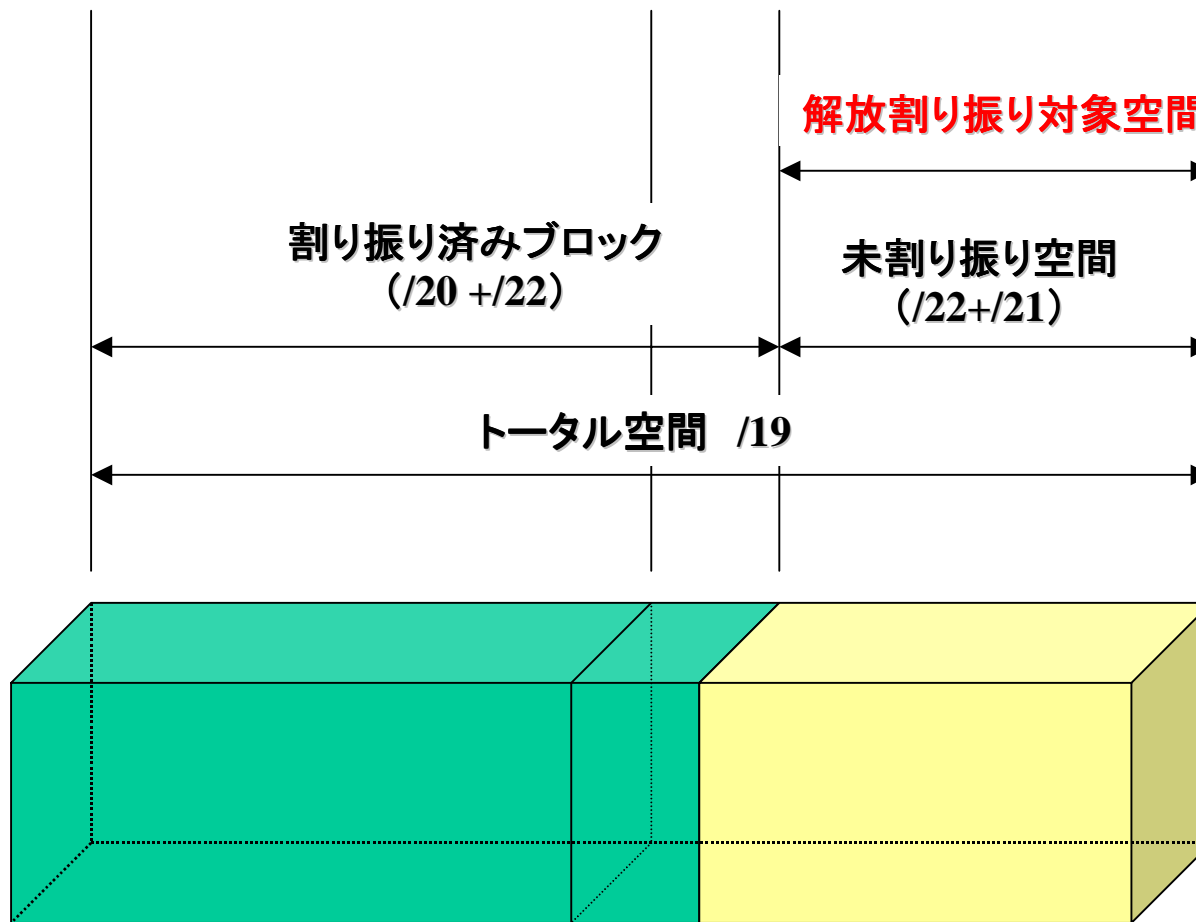
前半の/20は使用済みである為、後半分の未割り振り空間を解放割り振りの対象とする。

よって、「1.」と同様、解放割り振りを行う。

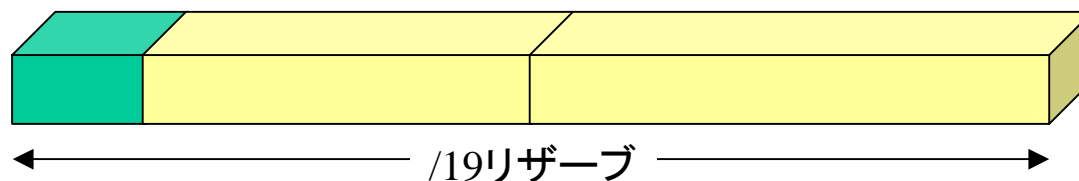
解放割り振りまでのフロー



イメージ図



3. /20以下の割り振りを受けており、そのアドレスを含む/19分をリザーブしている場合

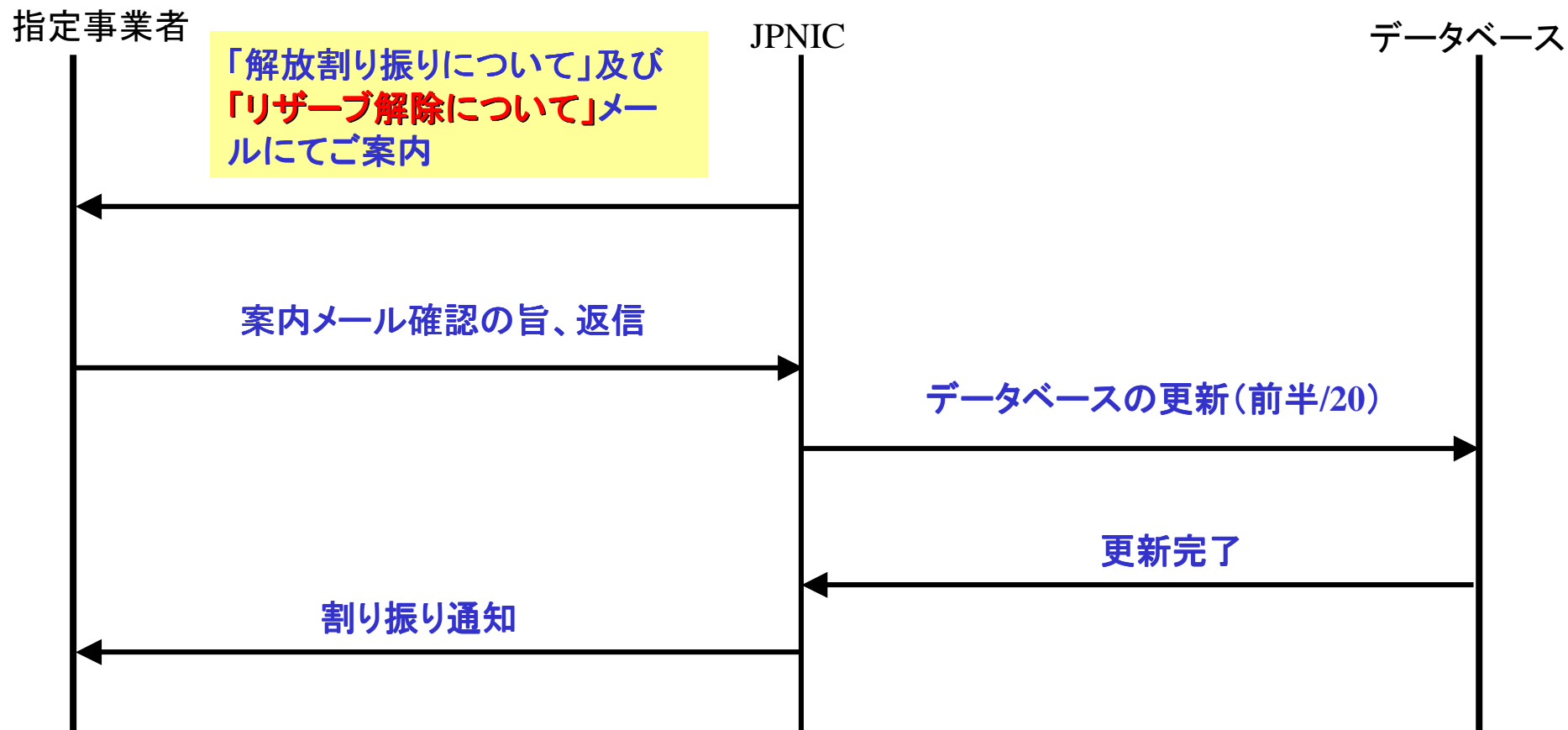


提案

最小割り振りサイズの統一を図る為、未割り振り空間を解放割り振りする。

但し、解放割り振りの対象は前半の/20までとし、後半の/20については一定期間をもってリザーブを解除する。

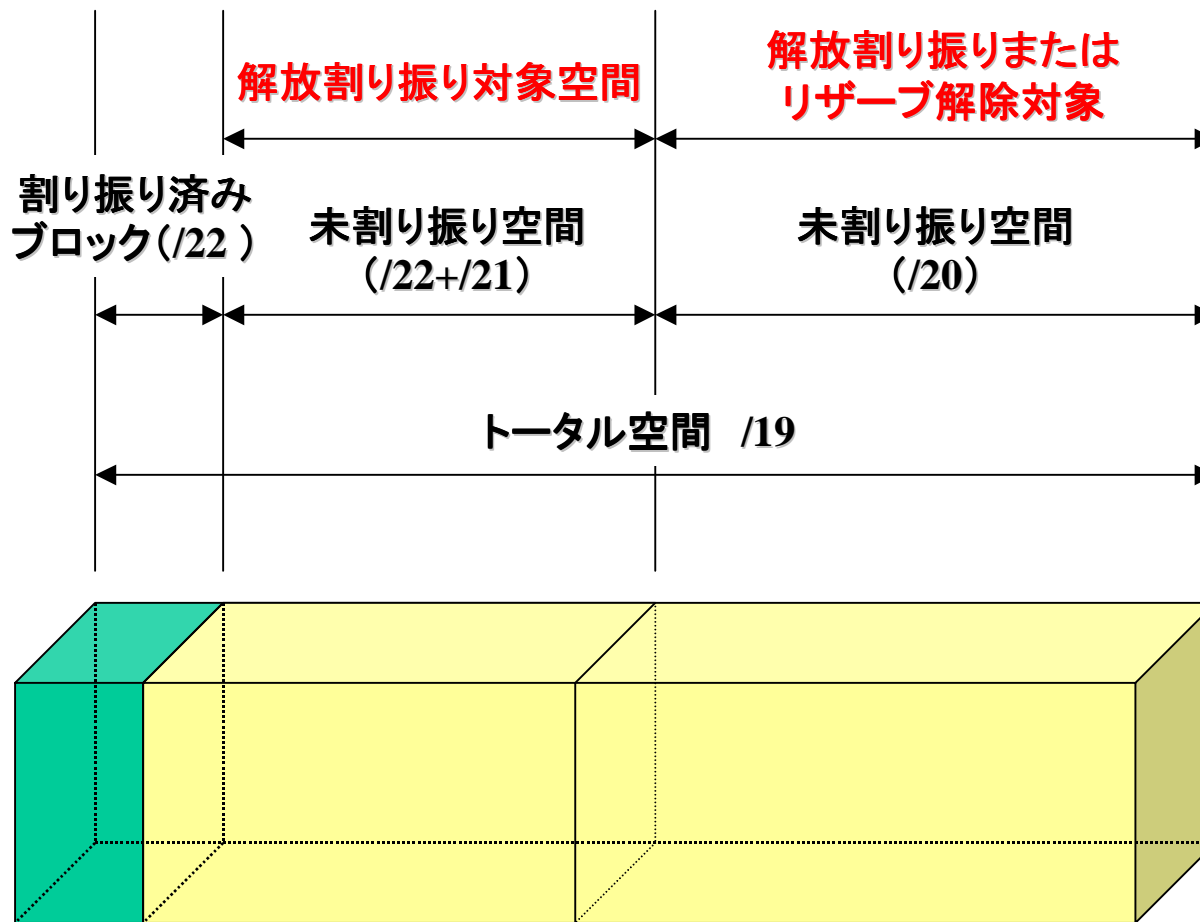
解放割り振りまでのフロー



※後半の/20については通常の割り振り申請と同様の条件(利用率80%、マルチホーム接続)にて指定事業者へ解放割り振り。

※一定期間内に追加割り振り申請が無い場合、JPNICのプールアドレスとする。

イメージ図



今後のスケジュール(案)

ID	タスク	開始	終了	2002年4月			2002年5月				2002年3月			
				上	中	下	上	中	下		上	中	下	
1	初回割り振り基準導入	2002/4月上旬		▲										
2	未割り振り空間の解放の案内(/20リザーブ対象)	2002/4上~中旬		▲										
3	受付期間	2002/4月上旬	2002/3下旬	▲	■						▲			
4	未割り振り空間の解放及びリザーブ空間縮小の案内(/19リザーブ対象)	2002/4上~中旬		▲										
5	受付期間	2002/4月上旬	2002/3下旬	▲	■									▲

Q&A

